

# 食の感動で、この星を満たせ。

## TORIDOLL→

### News Letter

2024年9月3日

～未活用うどんをエコフィードに～

## フードロス問題解決の研究する農業高校が 兵庫県学校農業クラブ連盟大会にて優秀賞を受賞

株式会社トリドールホールディングス(東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也、以下、トリドールHD)は、食品ロス削減と次世代育成に向けて、さまざまな産学連携の取り組みを行っています。その1つとして、2023年度より兵庫県立農業高等学校による丸亀製麺での未活用うどんを、家畜用の餌にする実験の支援をしています。

今回、活動2年目である2024年の7月、農業の活動等の発表や知識・技術を競う大会である「兵庫県学校農業クラブ連盟大会」にて兵庫県立農業高等学校が優秀賞を受賞いたしました。



## ■研究内容について

社会問題となっている食品ロス問題の解決を目指す兵庫県立農業高等学校の想いに、「食」のグローバルフードカンパニーとして共感し、2023年度より支援を開始いたしました。

2023年度は、採卵鶏とブロイラー（食肉用）における、未活用うどんの乾燥・餌化の研究を行い、餌としての問題がないことが確認できた一方、70%程度も水分を含む未活用うどんは、乾燥に非常に時間とエネルギーを要するため、商業用での活用には課題が見えた結果となりました。

2024年度は、前年の研究結果を踏まえた研究に取り組む予定です。この研究発表にて、今回優秀賞を受賞することができました。



### 【外部コメント】

兵庫県立農業高等学校 片岡岳志 先生

現在行っている研究は、未活用の食材（うどんやおからなど）を活用したエコフィード作製に取り組んでいます。エコフィード作製の実施によって、家畜飼料の確保だけでなく、フードロス問題や環境問題にも貢献できるのではないかと考えています。研究を行うにあたり、2022年度に加古川市より丸亀製麺さんとの連携活動をされていると話があり、本校もプロジェクト学習の一環としてフードロス問題等の解決に向けた活動を始動しました。

これからもトリドールHDは、「食」のグローバルフードカンパニーとして、大切な食材に感謝し、次の世代へつなげるためのアクションに取り組んでいきます。

---

### トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。